

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【725】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 水産物資源対策事業				
予算区分	款	06	農林水産業費	所属	農林水産課
	項	01	農林水産業費		
	目	03	農林水産業振興費	連絡先	0594-24-1202
	細目	005	水産業振興費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
漁業協同組合・漁業生産組合等	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○水産団体の各事業に対し補助金を交付する。 ・桑名名産蛤種苗確保育成対策事業 (赤須賀漁協 1,440千円) ・早期採卵試験の実施、人工採卵、育成、稚貝の生産・放流、放流漁場調査 ・貝類放流事業 (桑北漁協 424千円) シジミの移動放流、鮎稚魚の放流の実施 ・海苔人工採苗事業 (伊曾島漁協 1,764千円) 優良なフリー糸状種の導入と蛎殻の導入、ノリ糸状体の培養、管理	既に民間団体と連携して事業を行っており、関与の幅を広げる可能性は低い。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
漁業生産の向上、漁業経営の安定、地元水産物の安定供給、つくり育てる漁業の推進を図る。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	水産関係団体数	組合	10	10	10	10	
活動指標	補助件数	件	4	3	3	3	
成果指標	海苔の生産枚数	千枚	目標値 48,000 実績値 46,208	48,000 32,774	48,000 22,798	48,000	
	貝類の漁獲量	t	目標値 1,700 実績値 1,196	1,500 989	1,200 678	950	
投入コスト	事業費計		4,445	3,682	3,505	3,720	
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金	千円				0
		地方債	千円				0
		その他	千円				0
		一般財源	千円	4,445	3,682	3,505	3,720
	所要人員 (正職員)	人工	0.60	0.70	0.26		
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00			
人件費合計	千円	4,184	4,955	1,778			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

漁業や養殖業は自然環境、海況に影響される部分が大いため、平成27年度実績値の「海苔の生産枚数」および「貝類の漁獲量」は減少した。しかしながら、地元産の安心・安全な水産物を供給するために今後も各種活動等が必要であり支援は妥当である。